

怒濤

第92号
定価 30円
年間1000円(高共24回)

発行所
東京都墨田区地蔵
2-11-2白石ビル
怒濤社
電話(03)562-3312
静岡支局 静岡市
電話(054)45-8639
沖縄支局 那覇市
電話(098)22-2096
(東京3部)

プロレタリア世界革命の旗の下、
万国の労働者団結せよ、
労働者共産主義委員会

南朝鮮人民の「中央情報部解体」 「対日隷属即刻中止」闘争を支持!

日韓定期閣僚会議を断乎阻止せよ!

「中央情報部解体」を主張する背景

KCIAを向うにまわして

闘いはじめた人民

中央情報部の弾圧

南朝鮮の中央情報部は、北朝鮮人の反政府闘争を支援する目的で、大規模な弾圧運動を展開している。この弾圧運動は、中央情報部の職員や関係者に対して行われており、多くの者が逮捕された。また、中央情報部の活動が暴露された。これは、南朝鮮政府の反共政策の一環として行われている。中央情報部は、北朝鮮の反政府勢力を支援し、南朝鮮の統一を妨げようとしている。人民は、中央情報部の弾圧運動に反対し、闘争を始めた。中央情報部の解体を主張する背景には、南朝鮮政府の反共政策への反対がある。人民は、南朝鮮政府の反共政策が、南朝鮮の統一を妨げていると見ている。中央情報部の弾圧運動は、南朝鮮の民主化を妨げていると見ている。人民は、中央情報部の弾圧運動に反対し、闘争を始めた。中央情報部の解体を主張する背景には、南朝鮮政府の反共政策への反対がある。人民は、南朝鮮政府の反共政策が、南朝鮮の統一を妨げていると見ている。中央情報部の弾圧運動は、南朝鮮の民主化を妨げていると見ている。人民は、中央情報部の弾圧運動に反対し、闘争を始めた。

中央情報部とは?

中央情報部は、南朝鮮政府の反共政策を推進するための機関である。この機関は、北朝鮮の反政府勢力を支援し、南朝鮮の統一を妨げようとしている。中央情報部の活動は、南朝鮮の民主化を妨げていると見ている。人民は、中央情報部の弾圧運動に反対し、闘争を始めた。中央情報部の解体を主張する背景には、南朝鮮政府の反共政策への反対がある。人民は、南朝鮮政府の反共政策が、南朝鮮の統一を妨げていると見ている。中央情報部の弾圧運動は、南朝鮮の民主化を妨げていると見ている。人民は、中央情報部の弾圧運動に反対し、闘争を始めた。

狭山再開公判闘争に一万五千

三里塚への連帯の闘い

狭山再開公判闘争に、一万五千の労働者が参加した。この闘争は、狭山刑務所の再開に反対し、労働者の権利を守るために行われている。三里塚への連帯の闘いも、この闘争の一環として行われている。労働者は、狭山刑務所の再開に反対し、闘争を始めた。三里塚への連帯の闘いも、この闘争の一環として行われている。労働者は、狭山刑務所の再開に反対し、闘争を始めた。

社告

紙面体裁変更と休刊について
紙面体裁変更と休刊について、ご報告いたします。紙面体裁は、より見やすくなるよう変更いたします。休刊については、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をいただきたいと思います。

反対同盟と戸村一作予定候補を支援しよう

反共法「国家保安法」

反共法「国家保安法」は、南朝鮮の民主化を妨げていると見ている。人民は、反共法「国家保安法」に反対し、闘争を始めた。反共法「国家保安法」の廃止を主張する背景には、南朝鮮政府の反共政策への反対がある。人民は、南朝鮮政府の反共政策が、南朝鮮の統一を妨げていると見ている。反共法「国家保安法」の弾圧運動は、南朝鮮の民主化を妨げていると見ている。人民は、反共法「国家保安法」の弾圧運動に反対し、闘争を始めた。

金大中氏再来日実現・日韓閣僚会議反対の二つの集会

金大中氏再来日実現と、日韓閣僚会議反対の二つの集会が行われた。この集会は、金大中氏の再来日を歓迎し、日韓閣僚会議の開催に反対するために行われている。労働者は、金大中氏の再来日を歓迎し、闘争を始めた。日韓閣僚会議の開催に反対し、闘争を始めた。

南朝鮮人民を搾取・収奪する日本独占資本と朴軍事的支配への告発

南朝鮮人民を搾取・収奪する日本独占資本と朴軍事的支配への告発。南朝鮮の労働者は、日本独占資本の搾取と、朴軍事的支配に苦しんでいる。労働者は、日本独占資本の搾取と、朴軍事的支配に反対し、闘争を始めた。労働者の権利を守るため、闘争を始めた。

年末一時金のカンパを!

年末一時金のカンパを! 労働者の権利を守るため、年末一時金のカンパをお願いします。労働者の権利を守るため、年末一時金のカンパをお願いします。労働者の権利を守るため、年末一時金のカンパをお願いします。

12・14 労共委(東京)政治集会

12・14 労共委(東京)政治集会
12月14日、東京労共委主催の政治集会が行われます。この集会は、労働者の権利を守るために行われます。労働者の権利を守るため、政治集会に参加をお願いします。

集会・闘争情報

集会・闘争情報
12月14日、東京労共委主催の政治集会が行われます。この集会は、労働者の権利を守るために行われます。労働者の権利を守るため、政治集会に参加をお願いします。

共産同諸派の雲散霧消と その背景

烽火派の場合——下

資本主義批判という組織実践の観念性

「共産主義」の組織実践の観念性、それは、資本主義批判という観念性から生じてくる。資本主義批判は、単なる理論的批判ではなく、実践的批判である。実践的批判とは、社会の現実を批判し、それを変革しようとする行為である。資本主義批判は、社会の現実を批判し、それを変革しようとする行為である。資本主義批判は、社会の現実を批判し、それを変革しようとする行為である。

「宇野経済学」批判による党建のシナリオ

「宇野経済学」批判は、党建のシナリオを描くための重要な要素である。宇野浩二の経済学は、資本主義の矛盾を鋭く指摘している。この批判は、党の理論的基礎を強化し、党員の意識を高めるための重要な役割を果たしている。党建のシナリオは、この批判を基盤として展開される。

共産主義革命の第四号発刊中

「共産主義革命」の第四号が発刊中である。この号は、共産主義革命の理論と実践について詳しく論じている。第四号の発刊は、党の理論的発展を示す重要な出来事である。この号を通じて、党の思想を広く伝えることが期待されている。

「共産主義革命」の第四号が発刊中である。この号は、共産主義革命の理論と実践について詳しく論じている。第四号の発刊は、党の理論的発展を示す重要な出来事である。この号を通じて、党の思想を広く伝えることが期待されている。

「共産主義革命」の第四号が発刊中である。この号は、共産主義革命の理論と実践について詳しく論じている。第四号の発刊は、党の理論的発展を示す重要な出来事である。この号を通じて、党の思想を広く伝えることが期待されている。

「共産主義革命」の第四号が発刊中である。この号は、共産主義革命の理論と実践について詳しく論じている。第四号の発刊は、党の理論的発展を示す重要な出来事である。この号を通じて、党の思想を広く伝えることが期待されている。

パレスチナ人民の斗争と 反人民的「中東和平」策動

烽火派の場合——上

パレスチナ人民の斗争は、反人民的「中東和平」策動に対する重要な挑戦である。パレスチナ人民は、自らの権利と自由を求め、不屈の斗争を続けている。一方、外部勢力は、反人民的な策動を通じて、パレスチナ人民の斗争を弱体化させようとしている。この斗争は、国際社会の注目を集めている。

パレスチナ人民の斗争は、反人民的「中東和平」策動に対する重要な挑戦である。パレスチナ人民は、自らの権利と自由を求め、不屈の斗争を続けている。一方、外部勢力は、反人民的な策動を通じて、パレスチナ人民の斗争を弱体化させようとしている。この斗争は、国際社会の注目を集めている。

パレスチナ人民の斗争は、反人民的「中東和平」策動に対する重要な挑戦である。パレスチナ人民は、自らの権利と自由を求め、不屈の斗争を続けている。一方、外部勢力は、反人民的な策動を通じて、パレスチナ人民の斗争を弱体化させようとしている。この斗争は、国際社会の注目を集めている。

七四年参院選にあたって 全国の皆さんに訴える

七四年参院選にあたって、全国の皆さんに訴える。参院選は、日本の政治の未来を左右する重要な選挙である。我々は、参院選を通じて、社会の改革と進歩を実現しようとしている。全国の皆さんに、我々の主張を支持し、参院選に投票していただくことを強く訴える。

共同闘争宣言

共同闘争宣言。我々は、社会の正義と公平を求め、共同闘争を遂行する。共同闘争とは、社会の弱者を支援し、社会の改革を実現するための闘争である。我々は、共同闘争を通じて、社会の改革を実現し、社会の正義と公平を実現しようとしている。

「共産主義革命」の第四号が発刊中である。この号は、共産主義革命の理論と実践について詳しく論じている。第四号の発刊は、党の理論的発展を示す重要な出来事である。この号を通じて、党の思想を広く伝えることが期待されている。

総路線「安採粉砕・日帝打倒」 臨革政府樹立の要文句

総路線「安採粉砕・日帝打倒」臨革政府樹立の要文句。この文句は、臨革政府の政治的綱領を示している。安採粉砕と日帝打倒は、臨革政府の重要な政治目標である。この文句を通じて、臨革政府の政治的立場を明確に示している。

「共産主義革命」の第四号が発刊中である。この号は、共産主義革命の理論と実践について詳しく論じている。第四号の発刊は、党の理論的発展を示す重要な出来事である。この号を通じて、党の思想を広く伝えることが期待されている。

全通の戦闘的部分に 処分攻撃

全通の戦闘的部分に処分攻撃。この攻撃は、全通の戦闘的部分に対する重要な行動である。全通は、社会の改革と進歩を実現するための重要な組織である。この攻撃を通じて、全通の活動を支援し、社会の改革を実現しようとしている。

反基地・ 反自衛隊闘争

反基地・反自衛隊闘争。この闘争は、基地と自衛隊の存在に対する重要な挑戦である。基地と自衛隊は、社会の平和と安定を脅かしている。この闘争を通じて、基地と自衛隊の廃止を求め、社会の平和と安定を実現しようとしている。

米軍演習反対 をかかげ今沢 海岸で闘う

米軍演習反対をかかげ今沢海岸で闘う。この闘争は、米軍演習の反対を掲げ、今沢海岸で展開されている。米軍演習は、社会の平和と安定を脅かしている。この闘争を通じて、米軍演習の反対を訴え、社会の平和と安定を実現しようとしている。

静岡 米軍演習反対 をかかげ今沢 海岸で闘う

静岡米軍演習反対をかかげ今沢海岸で闘う。この闘争は、静岡の米軍演習の反対を掲げ、今沢海岸で展開されている。米軍演習は、社会の平和と安定を脅かしている。この闘争を通じて、米軍演習の反対を訴え、社会の平和と安定を実現しようとしている。

町正

町正。この町正は、社会の改革と進歩を実現するための重要な行動である。町正を通じて、社会の改革を実現し、社会の正義と公平を実現しようとしている。

「共産主義革命」の第四号が発刊中である。この号は、共産主義革命の理論と実践について詳しく論じている。第四号の発刊は、党の理論的発展を示す重要な出来事である。この号を通じて、党の思想を広く伝えることが期待されている。